

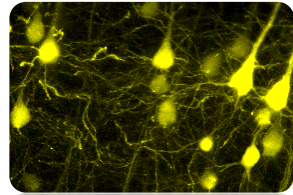
# 第6回 蛍光イメージング ミニシンポジウム

共催：株式会社ニコンインステック,  
科学研究費助成事業「先端バイオイメージング支援プラットフォーム (ABiS)」  
新学術領域研究「レゾナンスバイオ-共鳴誘導で革新するバイオイメージング」

**Resonance Bio**

近年のノーベル化学賞が、2008年には蛍光タンパク質の開発と発展、2014年には超解像顕微鏡の開発に対して授与されたことに象徴されますように、医学や生物学分野の研究でイメージングの果たす役割は一層大きくなっており、そのため当センターでは、蛍光イメージングに関する最先端の研究、各種のイメージング関連技術などを紹介するミニシンポジウムを定期的開催し、イメージングの更なる広がりや深化を紹介しております。活発な意見交換の場となりますことも期待しておりますので、ぜひ多くの方がご参加くだされば幸いです。

**開催日：7月27日 (木曜) 午後**  
**場所：電子科学研究所 1階 会議室**



13:30 開会の挨拶

13:35 - 14:15 招待講演 1 村山 正宜 (理化学研究所 脳科学総合研究センター シニアチームリーダー)

「広視野 2 光子顕微鏡を用いたマウス大脳皮質活動の観察」

14:15 - 14:55 ABiS講演 佐藤 良勝 (名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 チーフコーディネーター)

「化学者と拓く名大ITbMライブイメージングセンター」

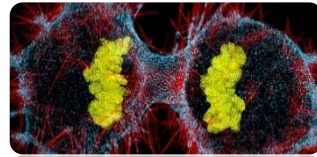
14:55 - 15:10 休憩時間



15:10 - 15:40 NICユーザー講演 高橋 正行 (北海道大学 大学院理学研究院 准教授)

「ミオシン II アイソフォームによるアクチン細胞骨格制御」

15:40 - 16:20 協賛企業講演 ニコンインステック・五稜化薬・浜松ホトニクス



16:20 - 16:35 休憩時間

\*画像は、Nikon "Small World" から

16:35 - 17:15 招待講演 2 佐藤 主税 (産業技術総合研究所 構造生理研究グループ 研究グループ長)

「親水環境での生物試料の電子顕微鏡観察：クライオ電顕と大気圧走査電顕」

17:15 閉会の挨拶

17:45 研究交流会 (創成科学棟 1階レストラン 「ポプラ」)

